陳情審査報告

陳情書１件について、本会議での審議結果を掲載しています。
審議された結果は、提出者へ通知いたします。

陳情 第６号	放課後児童健全育成事業に関する改善を求める陳情書	霧島市国分中央 総合子ども育成事業団体with　会長 平原 裕子	継続審査
	1. 子どもの安心安全を担保した居場所を確保し、より良い環境を提供できるよう、現場の声を反映させた運営補助金拡充の検討及び、現状の使用用途について必要に応じ見直しを協議すること 2. 放課後児童支援員(みなし支援員を含む)や補助員の病や休業、退職等により配置基準を満たさなかった場合の補助金返還の見直し及び、支援員要件の緩和を検討すること 3. 国の運営規定及び運営補助金の事業内容を明確化・マニュアル化し、行政と放課後児童クラブの法の解釈に伴う見解を統一の上、取り扱いが異ならないようにし、情報共有を図ること 4. 放課後児童クラブにおける発達支援の必要性に対する理解を地域全体に広め、支援提供が実現可能な専門家の配置及び連携体制の仕組み化が実施できるように協議すること 5. 発達に関する学習会や資格研修等が行われているが国に求められる業務を十分に担える姿勢・知識・技能を培うための研修時間は、運営主体である各放課後児童クラブで独自に実施しなければならない。研修時間を補助の対象とし必要な研修機会が得られるよう考慮すること 6. サマー学童の導入に関しては放課後児童クラブの意見も参考に地域実情を鑑みた、慎重な協議を行うこと		

その議案・陳情に 私は賛成 私は反対

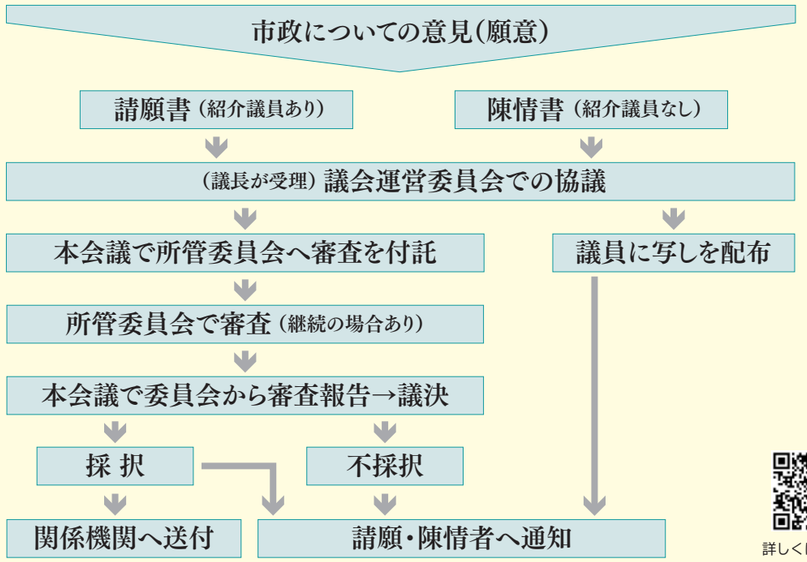
令和６年 第３回霧島市議会定例会　　賛否が分かれた事件のみ掲載しています。

議案番号		件名 ＼ 氏名	1 松下 太葵	2 植山 太介	3 久木田 大和	4 今吉 直樹	5 野村 和人	6 竹下 智行	7 藤田 直仁	8 前田 幸一	9 塩井川 公子	10 山口 仁美	11 松枝 正浩	12 久保 史睦	13 川窪 幸治	14 宮田 竜二	15 鈴木 てるみ	16 徳田 修和	17 －	18 阿多 己清	19 木野田 誠	20 前島 広紀	21 有村 隆志	22 仮屋 国治	23 池田 綱雄	24 下深迫 孝二	25 前川原 正人	26 宮内 博	○（賛成）	●（反対）	－（欠席）	－（棄権）	議決結果
議案	70	霧島市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	－	●	22	1	1		可決
議案	72	霧島市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	－	●	22	1	1		可決
議案	75	鹿児島県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	－	●	22	1	1		可決

議長職は表決に参加しない

請願・陳情の提出と審査の流れ

市政などについて意見・希望を表明する方法のひとつに「請願・陳情」があります。



詳しくはこちら

市民の声を市政に

一般質問

21人がより良い市政を目指して

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。掲載内容は、各議員本人が質問と答弁を要約したもので、すべての質問と答弁は、市議会ホームページの録画中継やYouTubeで視聴できます。

霧島市議会中継　検索

二次元コードを、スマートフォンのQRコードリーダーで読み取ることで、一般質問の録画中継がYouTubeでご覧いただけます。

※一般質問は９月３日～６日に行いました。

城山公園の大型遊具改修と公園整備の充実を

川窪（かわくぼ） 幸治（こうじ） 議員

問　城山公園の老朽化している大型遊具の改修はいつ頃か。また、その他の遊具はどうか。

答　城山公園は昭和53年の開園から46年が経過し、遊具などは開園以来一度も大規模な改修を行っていないため老朽化が進んでいる。大型複合遊具は、公募型プロポーザル方式で優先交渉候補者を決定し、令和６年度中に新しい遊具の設置が完了予定だ。その他の遊具は、国の補助事業を活用しながら更新を行いたい。今後も利用者の安全を確保しながら、魅力ある公園整備に努めていく。

問　国分高校側から城山公園へのアクセス道路の安全な維持管理はできないか。

答　道路管理は、市職員と委託業者で道路維持補修業務やパトロールを行い、軽微な事案は市の作業班などが対応し、これ以外は建設業者で修繕などを実施している。今後も安全な通行のために適切な維持管理に努めていく。

現在の城山公園遊具

詳しくはこちらで

自然災害への対応は

前田（まえだ） 幸一（こういち） 議員

問　東北地方を襲った豪雨災害について、どのように捉えているか。

答　令和６年７月末の大雨では、秋田県と山形県で総雨量が多いところで500ミリを超え、堤防の決壊や欠損により甚大な被害が発生した。令和６年８月の台風５号では、岩手県で総雨量が平年を超える大雨となり、通行止めや断水などの被害が発生した。

問　令和６年８月の地震によって台明寺水源の濁りなどが生じたが、そのほかの水源地の確認作業は行ったか。

答　市が管理する水源地55か所をすべて確認し、異常は見られなかった。

問　自然災害に対する霧島市の体制は万全か。

答　「霧島市地域防災計画」に基づき、関係機関と連携し、あらゆる手段を用いて市民の安全を最優先に取り組む。

牧園～湧水線の被災状況

詳しくはこちらで